

## 海辺の自然観察会に困ったらコレ！-打ち上げ貝類とアサリの模様調べ-

印部善弘・中西奈津美（博多湾生きものネットワーク）

### はじめに

博多湾生きものネットワーク（HBN）は、身近な自然環境に興味を持つ社会人によって構成されている市民活動団体である。博多湾沿岸部から糸島半島を活動拠点として、海辺の打ち上げ貝類調査や干潟の生きもの調査、福岡市近郊の動植物調査を実施し、それらの調査結果をもとに冊子（ミニ図鑑）を発行している。身近な動植物の観察を行いながら自然環境の現状を把握し、情報発信を行うことで、環境共生社会の実現に貢献することを目指し活動している。

### 活動紹介（2018年度）

地域の動植物についての現地調査を行っているが、環境教育として観察会などに活用できるような冊子や配布物などのツール制作も行っている。今回は、「打ち上げ貝類のラミネート図鑑」および「博多湾の打ち上げ貝類増訂版」の2点を以下に紹介する。

#### 1. 打ち上げ貝類のラミネート図鑑

本ツールは、小さなお子様から大人の方まで、様々な年齢層の人が訪れる博多湾の人工海浜・地行浜で、自然観察会を実施することを想定して作成したものである。

##### （1）打ち上げ貝類観察（図1）

アサリやキンチャクガイなど、地行浜で見られる一般的な貝殻を掲載しているため、拾った貝をその場で照らし合わせて種名を確認することができる。また、多種多様な貝殻を比較しながら、生物多様性（種の多様性）について触れ、学習することができる。

##### （2）アサリの模様調べ（図2）

アサリは潮干狩りなどで最も親しまれている貝の一種であり、地行浜をはじめ人工海浜でもよく見られる種類である。このアサリには様々な模様がみられるが、実はいくつかの決まったパターンが存在する。

本ツールでは、誰もが知っているアサリの模様に着目し、大きく4つのパターンに分けて掲載した。浜で拾ったアサリがどのパターンに属するのか、写真と似た模様はどれか、左右非対称のパターンはどれかなど、小さいお子様も楽しみながら貝に触れることができる。また、同じアサリという種類の中にも様々な模様があることに触れて、生物多様性（遺伝子の多様性）の学習の導入にも活用が期待できる。



図1. 打ち上げ貝類のラミネート図鑑(打ち上げ貝類観察)

## 2. 博多湾の打ち上げ貝類 増訂版 (2018.4)

2015年に初版を発行した「博多湾打ち上げ貝類」の増訂版となる。本冊子は2010年から2018年に博多湾周辺の海域で拾った打ち上げ貝類を、初版から掲載種数を増やし142種掲載している。本冊子を片手に博多湾を散策しながら、手軽に貝類を調べるための入門書として作成したものであり、増訂版では巻末に新たにミニコラム(貝小話)を掲載。拾った貝殻に穴が開いているのはなぜか、貝と暮らすカニの話など、知ったら誰かに話したくなるようなタイトルを掲載している。貝塚の貝の構成種など、ちょっと大人なネタも掲載しているので、ぜひ親子で楽しんでいただきたい。本冊子は当会ホームページからダウンロードが可能。

### 謝辞

当会活動を行うにあたり、株式会社地域環境計画から調査機材の貸出および冊子の発行についてご協力をいただいた。ここに感謝の意を表す。

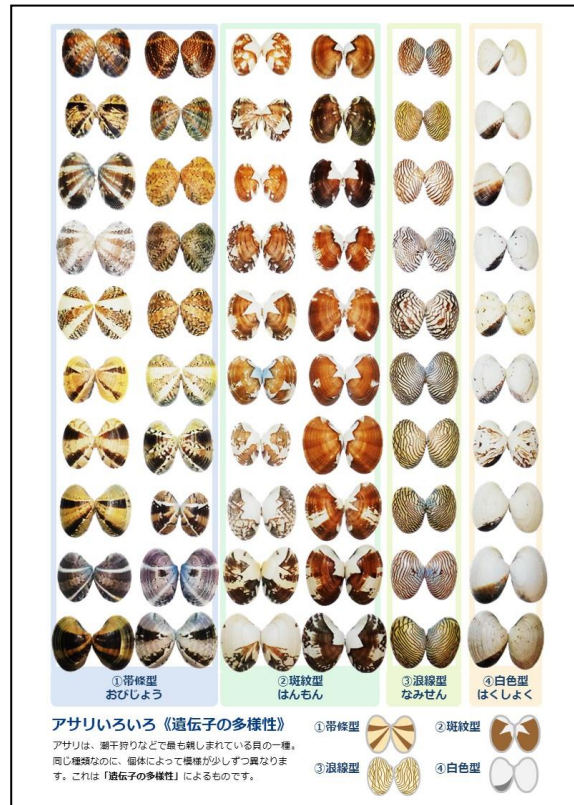


図2. 打ち上げ貝類のラミネート図鑑(アサリの模様調べ)

★ご案内★ HBN ホームページから PDF 版のダウンロードが可能です！



博多湾生きものネットワーク (HBN)

〒814-0006

福岡市早良区百道 2-9-3 笠ビル 株式会社 地域環境計画九州支社内

HP <https://sites.google.com/view/hakatabaynet>

代表 印部 善弘 (Tel) 092-833-5270